

発行所

氷川神社社務所

〒166-0003

東京都杉並区高円寺南4-44-19

電話 03-3314-4147

FAX 03-3315-0034

<https://koenji-hikawa.com/>

発行責任者
松井 美加子



旧陸軍気象部の気象神社(昭和19年4月10日)

気象記念日を迎えて
気象神社例大祭(気象祭)斎行

毎年6月1日は気象庁によって「気象記念日」と定められています。一八七五年(明治8年)6月1日に東京赤坂葵町に日本初の気象台である東京気象台(現在の気象庁)が設置され、東京で気象と地震観測が開始されたことを記念して「気象記念日」が制定されました。

高円寺氷川神社の末社の気象神社では毎年この「気象記念日」に合わせて例大祭(気象祭)を斎行しております。今年も令和元年最初の気象祭となります。御祭神である八意思兼命(やごころおもいかねのみこと)に天氣の恵みへの感謝の気持ちをこめ奉告する大切な神事です。

令和元年最初の気象祭の様子については、160号令和元年7月号で詳しく掲載させていただきます。



現在の気象神社



再建された気象神社(平成12年)

氷川神社の歴史を振り返る

②

「令和」という新しい時代に入りました。今回の御代替わりを機会に氷川神社の歴史を振り返りたいと思います。神社に残されている文献や写真などを紹介しつつ氷川神社のこれまでの歩みを皆様と共有出来ればと思います。

先月は先々代宮司の山本実を紹介しましたが、今月は先代宮司の山本雅道の時代を中心に紹介します。

◆山本雅道の誕生

高円寺氷川神社先代宮司の山本雅道は昭和10年1月10日に先々代宮司の山本実の長男として高円寺に生を受けた。多くのきょうだいがあり、大家族で常に神社や家は賑やかだったという。



(左)山本実 (右)山本雅道

山本家一同(昭和19年10月)
(中央が山本雅道)きょうだい達と
(左から2人目が山本雅道)

◆北海道での大学生活

幼少期から勉強が好きで得意であった山本雅道は東京都立西高校へ進学。高校卒業後は北海道大学法学部へと進学した。交通網が発達している現在とは異なり、当時は東京と北海道を移動するとなると、列車、船などを利用しなければならなかったという。頻繁に東京に戻ってくることができなかったという。北海道大学在学中は法律の研究に没頭し、神職になってからも宗教法を研究する上での礎となった。大学卒業後は、帰京して氷川神社の禰宜として奉職することになった。

北海道大学時代の
山本雅道当時の氷川神社
社務所

◆氷川神社宮司就任

昭和32年に氷川神社禰宜に就任してから8年経過した昭和40年に氷川神社宮司に就任した。宮司として社務を精力的にこなす一方、高円寺氷川神社氏子青年会発足の音頭をとり、また氏子地域行事で現在も続いている「雛祭り餅つき大会」「七福神巡り」なども企画して実行に移した。

◆神職以外の活動も盛んに

また神職以外の活動としては、保護司(高円寺管轄内の保護観察対象者の処遇措置)、少年補導委員、民生児童委員、青少年育成委員会会長などの職務を拝命受けるなど、高円寺地区で幾つもの課外活動にも取り組んだ。また大学時代より取り組んだ法律分野の知識を活かし、平成2年より、国学院大学の講師も務め、主に宗教法人法を担当していた。また神社神道と地域住民との結びつきを願って、昭和43年に花園神社(新宿)先代宮司の片山文彦氏と「神道時事問題研究会」を発足させ、最後まで地道な宗教活動を続けた。



宮司就任時(昭和40年)



高円寺氷川神社氏子青年会発足会(昭和43年)



氷川神社社務所新築工事地鎮祭



社務所完工祝いの会にて

挨拶をする
山本雅道



完成した社務所



氷川神社社殿新築工事安全祈願祭



社務所地下駐車場
落成式



氷川神社社殿御造営10周年記念
(昭和56年10月15日)



高円寺氷川神社氏子青年会結成30周年記念式典

青梅七福神巡り
(昭和57年)



茨城青梅七福神巡り(平成27年)



ひな祭り餅つき大会(平成26年)



気象神社例大祭(気象祭) (平成12年)



皇學研究会にて



北海道大学同窓会



氷川神社社例大祭にて

◆帰幽、宮司代替わりへ

宮司就任後、50年経過して80歳を超えても社務をこなしてききましたが、昨年2月に病に侵され、そのまま入院となつてしまいました。懸命な闘病生活を続けてきましたが、平成31年6月17日未明に帰幽されました。

昭和後期と平成の時代の50年にも亘り高円寺氷川神社を護って戴いた山本雅道へ改めて感謝の意を示したいと思っています。平成最後の年に高円寺氷川神社は宮司代替わりとなり、令和の時代は松井美加子(山本雅道の長女)が宮司となりました。今後とも皆様のご支援とご協力を賜りたく宜しくお願い申し上げます。

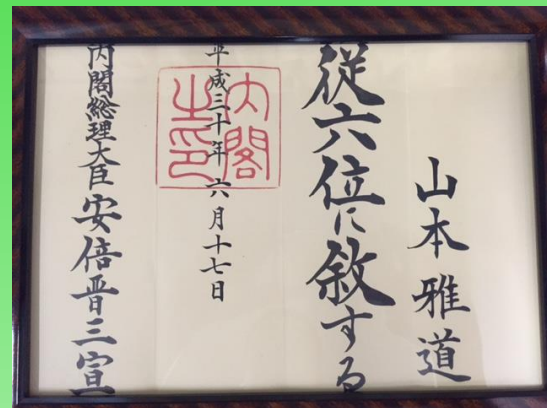


山本雅道葬儀
(平成30年6月)



ご挨拶をされる渡辺忠司さん
(責任役員)

内閣総理大臣・安倍晋三様より授与された従六位証



気象神社に注連縄(しめなわ)を張りました

注連縄は神社の鳥居や拝殿に張られてますが、参拝者の方にはあまり気にされていないと思います。しかし神社の荘厳さ、神聖さを醸し出す重要なわき役と考えております。現在、気象神社の整備を一つずつ進めており、その一環として今回注連縄を張ることにしました。

この注連縄は(株)縄合屋(富山県射水市)に制作をお願いしました。(株)縄合屋の注連縄は高品質で耐久性がある「合織注連縄」です。本来注連縄は天然素材でつくり、毎年交換するものです。しかし、藁の入手が困難になるとともにしめ縄を作る人も少なくなりました。毎年交換する負担が大きくなるなかで、(株)縄合屋は耐久性を高めるための研究を重ね、耐用年数15年を実現しました。色も金色に近く気象神社を定期的に参拝される方々からも「とても素敵になっただね」「明るい感じになった」などのお声を戴いています。

気象神社へは参拝者が増えており、週末には遠方からも多くお越しになります。一つ一つ整備を進めて、明るい雰囲気にしていきます。



気象神社の注連縄しめなわ

杉並法人会第2ブロック
平成31年度総会

4月15日(月)、杉並法人会第2ブロック平成31年度通常総会に参加してきました。(於平安祭典)

杉並法人会は税務署の管轄区域毎にブロックが定められており、高円寺地区は第2ブロックになります。

通常総会の後は、軽減税率の研修会があり、その後懇親会となりました。初めてお会いする氏子地域の法人の方々が多くて、とても有意義でした。



挨拶をされる
内田幾雄さん



懇親会の様子



高南宝扇会による植樹作業



平成31年4月21日(日)・令和元年5月19日(日)

日頃からお世話になっている高南宝扇会ですが、今年の4月から毎月第三日曜日に神社の清掃などを手伝って戴くことになりました。4月と5月は境内の花植樹をして戴きました。神社境内は大銀杏や梅の木はあるものの、色鮮やかな花がなく、以前から宝扇会の皆様から「一緒に花を植えて、神社を明るくしよう」とお声をかけて戴いてました。

4月は氷川神社境内に25つのプランター、5月は気象神社境内に20つのプランターに綺麗な花を植えて戴きました。氷川神社は日中は陽があたるのでお日様で育つ花を、そして気象神社は大木に囲まれているので日陰でも育つ花を植えて戴きました。

両日とも宝扇会から16名の方々に御参加戴き、手際よく作業が進められました。植樹に関する知識や経験が豊富な皆様が効率よく作業を進めることであったという間に境内各所に花が設置されました。

参拝にお越しになった方々からは「すごい明るくなった」「見違えるようですね」「毎日参拝に来たくなる」というお声を頂戴しました。

これからは毎日きちんと水を与えて育てていきたいと思ひます。



気象神社での植樹(5月19日)



氷川神社での植樹(4月21日)



100名以上の参加者で盛り上がりました

高南宝扇会総会

4月19日(金)、高南宝扇会平成31年度通常総会に参加してきました。(於大東京信用組合高円寺支店会議室)

今年度より氷川神社も高南宝扇会の会員に加わり、地域清掃、その他活動に可能な限り参加します。

総会では、決算、予算、事業活動などの議決承認を行いました。今年度も宝扇会の皆様と元気に活動をしていきたいと思ひます。

新宿南エネルギーサービス(株)



新宿南エネルギーサービス(株)の皆様

今年是有川貞久代表取締役社長以下20名の皆様がお越しになりました。新宿南エネルギーサービスは冷水、蒸気などのエネルギー供給業務を担っており、安全で安定した、そして効率的なエネルギー供給を通じて、地球に役立ち、地球にやさしい快適な都市づくりを目指しています。オフィス、百貨店、ホテル、病院、店舗などお客様は様々です。

地球環境への貢献を担う会社として、一年を通して穏やかな天候を願って祈禱にお越し戴いております。

今年も同社の関係者の方々が健康で安全に過ごせるように祈念します。



気象神社では個人・法人向けの気象にまつわる様々な祈願祭を執り行っていますが、今回は毎年晴天祈願にお越しになる法人様を紹介したいと思います。

4月2日(火)に新宿南エ

気象神社 (晴天祈願祭)

高円寺氷川神社

氏子青年会総会

5月12日(日)に高円寺氏子青年会総会が開催されました。(於氷川神社) 通常の議案(事業活動報告、決算報告、事業活動計画、予算案説明など)を協議、承認後にこれから迎える各種行事(気象祭・山本雅道一年祭・大祓)についての準備、当日の役割分担について協議しました。



挨拶をされる由井会長
司会進行の加藤副会長

総会後の懇親会
会計の白神さん

4月19日(金)に社会福祉法人三養福祉会の「三養高円寺の郷」新築工事の地鎮祭に氷川神社として奉仕させて戴きました。

社会福祉法人

三洋福祉会 地鎮祭



★いっへんじん★

第十五話

氷川神社の運営に日頃から協力戴いている方々にそれぞれの想いを自由に語って戴きます。

題名の「★いっへんじん★」は「こうえんじ(高円寺)」と「じん(人)」を組み合わせた言葉(題名)です。

第十五話はスペイン舞踊家である小松原庸子さんです。



こまつばら ようこ
小松原 庸子
スペイン舞踏家

「高円寺とともに」

高円寺に住んで半世紀になろうとしています。下町育ちの私にとって当時の高円寺は、閑静な、しかし一寸下町住宅街、私のスタジオはちょうど氷川神社と小路を挟んでいて、境内の裏側の大きな銀杏の木が私たちのここを和ませ豊かにして、そしてその素晴らしい生命力は、私たちに力を与えてくれます。

この50年の間には様々な思い出がいっぱいです。氷川様のおまつりにはお神楽殿でフラメンコを披露させて戴き、すごい拍手を戴いた時のこと、そして毎年日比谷野外大音楽堂で開催し

ております『真夏の夜のフラメンコ』の折には、気象神社に晴天をお祈りし、その御陰で50回を迎えるこのフェスティバルは一度も中止することなく続けて参りました。これも氷川様のご利益と感謝です。

そして特に忘れられないのは、今では100万人で賑わう「阿波踊り」実行委員会の方から出場のお誘いがあり、来日していたスペインの舞踊手達の「私達も出たい!」というたつての願いがありました。初の外



50周年記念公演



ロス・ガジヨスでのデビュー

国人の参加とあり、委員の方協力して下さり、阿波からわざわざスタジオまでいらして下さって特訓が始まり、それはそれは大変な稽古に取り組みました。ずっと腰を落としたままでの姿勢を保つ辛さは、スペイン人にとっても尋常ではありません。でもそこは流石フラメンコの名手達、意地を見せてくれました。前日にみんなに氷川様の御守を配って、叱咤激励をしたこともあり、頑張ることができました。

自己紹介

来月号では小松原さんの経歴と受賞歴を紹介します。

氏名 : 小松原 庸子 (コマツバラ ヨウコ)
生年月 : 1931年(昭和6年)3月13日
出身地 : 東京
血液型 : O型
趣味 : 観劇、スポーツ鑑賞
特技 : 踊り
座右の銘 : “それでも学ぶ”
(フランシスコ・ゴヤの言葉)
高円寺お薦めスポット : 福べこ(焼肉店)
福は家(うち)(創作和食)
一言 : V I V A ! 高円寺 !!



日西友好の証。晴れの特別賞。嬉しい出の一つです。現在の高円寺には素敵な劇場もできて、区民の皆さんの芸術鑑賞も高まっています。私たちはこれからフラメンコを通して、杉並から生きた喜びと尊さを発信していきたい!と願っております。

★ いっえんじん ★
第十六話

氷川神社の運営に日頃から協力戴いている方々にそれぞれの想いを自由に語って戴きます。

題名の「★こうえんじん★」は「こうえんじ(高円寺)」と「じん(人)」を組み合わせた言葉(題名)です。
第十六話は氷川神社氏子総代を務めて戴いている村中丈祐さんです。



むらなか じょうすけ

村中丈祐

高円寺北一丁目町会副会長

「北一みどり公園」

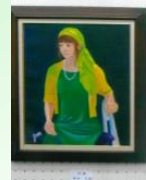
杉並第四国民学校を終え、石川県へ疎開し、小学二年から中学一年まで暮らした後に帰って、高円寺中学校を卒業し、多摩の水で漕ぎ、西北に学びました。その後酒類業界に身を投じ、肝臓を鍛えて定年を迎え、第二の人生を謳歌して二十年になります。五年前から現北一丁目町会とのご縁で町会のお手伝いの真似事をさせてもらっています。就任一年目から花見会を企画実行してきました。場所は北一丁目の西南の隅にある「北一みどり公園」です。平成23年10月に開園し、広さは約一千百坪あります。そこに昔からある二本の吉野桜の下でウォーキングとセッ

トでの花見会です。過去三回とも中止したことはなく(気象神社様のお陰?)今年も3月31日に約60名の参加を戴き盛会でした。来年も当然、令和初の花見会を予定しております。

ところでこの公園には花見の終わった二週間後に三本の「御衣黄(ぎょいこう)」という東京では珍しい緑の桜が咲きます。開園時に植樹され、8年程経ちますが、今が盛りです。花は薄黄緑の八重で中央に紅い色がつきます。外見は葉桜と見間違えう程、地味でなぜかこの樹の下では「一杯やろうか」という気が起きないから不思議で



孫娘のアシュリンちゃんの七五三(平成30年11月)

油絵の展
示会にて

北一みどり公園



御衣黄(ぎょいこう)

自己紹介

氏名 : 村中 丈祐(ムラナカ ジョウスケ)
生年月日 : 昭和13年1月29日
出身地 : 杉並区高円寺
血液型 : O型
趣味 : 油絵、麻雀
特技 : 剣道二段
座右の銘 : 直心
高円寺お勧めスポット : 北一みどり公園、氷川神社
一言 : 祝日には国旗を掲げましょう



す。その代わり、名の通り高貴な感じで人によっては一の下で瞑想に耽ったり、一句ひねりたくたる様な雰囲気があります。ホームページを見ても都内では皇居、新宿御苑昭和公園あたりにしかなく杉並では善福寺公園にあるそうです。皆様も来年の四月半ば事路には見に来てください。氷川神社のように高円寺のパワースポットと呼ばれる日が来ないかなとかすかな野望を抱きつつ、見守っていくつもりです。我が身と我が町の「北一緑公園」を「緑の桜」とともに紹介させて戴きまして。今後とも宜しくお願い申し上げます。

～神社より～

今月は小松原さんと村中さんを紹介させて戴きました。小松原さんは日本におけるフラメンコの第一人者として非常に有名な方です。村中さんは神社の総代を務めて戴いており大変お世話になっております。小松原さんの経歴や受賞歴は来月号でもう少し詳しく触れたいと思います。村中さんは昨秋孫娘のアシュリンちゃんと七五三にお越しになりました。お二人のことを改めて知ることができて、とても有難かったです。これからも一人でも多く紹介していきたいのでご協力をお願い申し上げます。

11

主権復活の日 靖国神社正式参拝

4月28日(日)は主権回復の日でした。神道青年会の行事で「靖国神社正式参拝」に参加してきました。講和会では靖国神社の歴史についてお言葉をお聞き、皆で理解に努めました。当日は鳥居から参集殿まで皆で行進し、一般参拝者には入ることのできない、本殿に案内されました。都心の中心とは思えない凛とした空気が張り詰める雰囲気は、何にも代えがたい経験でした。

天皇陛下即位 一般参拝

5月4日(土)に天皇陛下即位後初めての一般参拝に参加してきました。氏子青年会、由井会長と村田光一郎さんと共に小旗配布のボランティアをしてきました。旗配布の傍ら一般参拝にも参加してきました。季節外れの夏日となりました。5時間近く行列を待ちました。待った後は、宮殿前で天皇陛下の肉声を聞くことができました。



一般参拝の様子



神道青年会の参加者で記念撮影



お知らせ

山本雅道一年祭

先代宮司山本雅道が帰幽されてから早いもので一年が経過します。そこで一年祭を左記内容で斎行しますので、ご都合のつく限り、ご参列をお願い申し上げます。

～山本雅道一年祭～

日時：令和元年6月17日(月)
10時半 受付開始
11時 一年祭斎行
場所：氷川神社大広間

※一年祭終了後に境内で直会(なおらい)も準備しますので、是非ご参加願います。

お問い合わせ

氷川神社 03-3314-4147

夏越(なごし)の大祓

6月30日(日)15時より氷川神社にて夏越(なごし)の大祓の神事を執り行います。大祓とは人が知らず知らずのうちに犯した諸々の罪や過ち、心身の穢れを祓い清めるものです。大祓の「大」は「公」という意味があり、

～大祓にご参加 できない方へ～

人形(ひとがた)を神社で配布しております。大祓当日(正午まで受付)にお持ち戴ければ、大祓の神事で御祈念を申し上げます。人形に「住所・氏名・年齢(数え歳)・生年月日」をご記入した後、人形で身体を撫でて息を吹きかけてから神社にお持ちください。

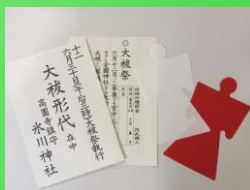
編集後記

ひかわ159号をお送りしました。肌寒い日が続きましたが、5月下旬からは一気に夏日となり始めました。追って詳しく告知しますが、今般念願の本社神輿を保有することになりました。夏の例大祭に向けて関係者と連日協議に入っています。少しでも皆様のご協力を戴ければ幸いです。引き続き行事が続きますが、地道にこなしていきたいと思っております。



夏越の大祓終了後に記念撮影(平成30年6月30日)

個人だけのものではなく、日本国中の穢れを払うという意味があります。大祓には「夏越の大祓(なごし)のおおはらえ」と「年越の大祓(としこし)のおおはらえ」があります。夏越の大祓は毎年六月に、年越の大祓は毎年十二月に執り行われます。例年は神社の総代の方々がお越しになりますが、今年は神社関係者にも多くお越し戴けたらと思います。



大祓人形(神社で配布しています)